

会 議 録

1. 会議名 平成30年度第1回大島村地域協議会
2. 日時 平成30年5月25日（金）13時30分から15時00分まで
3. 会場 大島村公民館会議室
4. 出席委員 市木由美子委員 山村茂巳委員 白石吉成委員 丸田圭介委員
浜辺晃委員 白石くみ子委員 山口和幸委員 岡村幸夫委員
岩本涼平委員 大浦和生委員 池田誠委員 福田洋委員 井崎恵介委員
5. 欠席委員 宮崎利幸委員
6. 事務局 久保川支所長 工藤地域振興課長 松山大島村公民館参事
吉沢地域振興課参事兼大島診療所事務長
7. 事業所等 たつみ産業 森常務 岩井課長
8. 顧問 田島市議会議員
9. 傍聴人等の数 0名
10. 会次第
会長あいさつ
支所長あいさつ
会議録署名委員の指名 岡村幸夫 委員 岩本涼平 委員
11. 審 議
(1) 平成29年度平戸市まちづくり活性化事業交付金事業評価について
その他
たつみ産業報告
平成30年度当初予算説明
新船フェリー大島の船名について

○事務局

協議における注意事項の説明。出席委員および欠席委員の報告。出席委員 13名であり協議会が成立する旨の報告。

○会長

岡村委員と岩本委員を議事録署名委員に指名。

それでは、日程第1、平成29年度平戸市まちづくり活性化事業交付金事業評価を議題とします。事務局、説明をお願いします。

○事務局

説明・・・・・・・・・・それでは、評価をお願いします。

評価開始

○会長

それでは、平成29年度平戸市まちづくり活性化事業交付金事業評価が出揃いましたので発表します。まず、第31回夏祭り花火大会ですが、団体評価96点で総合評価A、市担当課評価97点で総合評価A、協議会評価91点で総合評価Aとなっております。

次に、第33回大島村ふるさとまつりですが、団体評価96点で、総合評価A、市担当課評価98点で総合評価A、協議会評価95点で総合評価Aとなっております。

以上の評価結果の報告をもって、平成29年度平戸市まちづくり活性化事業交付金事業評価について終わらせていただきます。

続きまして、その他の件へ移ります。まず、たつみ産業より報告をお願いします。

○たつみ産業

説明・・・・・・・・・・

○会長

ただいま、たつみ産業より説明がありましたが、何かご質問はありますか。

○委員

以前に製品のご相談に行ったことがあるが、現場の中の道が急傾斜で、通りにくいのですが。

○たつみ産業

製品の積み込み場所は、下の現場の方ではなく、上の現場の方にベースを作って、その上に製品を載

せて積み込みをしたいと考えております。

○委員

早急にしていただければ助かります。

○たつみ産業

それと、リサイクル製品の材料については、認定制度になっております。平戸工場と大島工場も認定を取っております。それによりまして、公共事業にも使えるようになっております。

○会長

他にございませんか。

○委員

先程、雇用の話が出ましたけど、島外と島内の雇用者数を教えてください。

○たつみ産業

島外が4名、島内が10名ほど雇用しております。雇用については、島内の方をメインに雇用していくことを考えております。重機の運転には、車両系の免許が必要ですが、入社してからでも免許は取得させます。

○顧問

先日、工場の方を見せてもらったんですけど、白い石粉がたくさん道路に落ちているのが見られたが、これから梅雨時期に入りますが、排水対策はどのようになっているのか。

○たつみ産業

棧橋のところも、全部製品で土手を作って受水ピットがありますので、そこに集めるようにしております。

○顧問

あれが、海に流れたら営業できなくなるので、しっかりしたものを設置するようお願いしたい。

○たつみ産業

中和処理施設の沈殿槽を2箇所設置しております。ペーハー測定も連続して行なっており測定値を9.5以下になるよう抑えております。

○会長

他にありませんか。

無いようでございますので、つつみ産業の報告を終わります。

続きまして、平成30年度平戸市役所大島支所管内の当初予算について各担当課より説明いたします。

○各担当課

説明・・・・・・・・

○会長

ただいま、説明がありましたが、ご質問はありませんか。

○委員

塵芥処理費と、し尿処理費についてお尋ねします。委託先はどこですか。

○地域振興課長

東伸エンジニアリングです。

○委員

最初の委託先から変わっていないのか。

○事務局

現在の会社で2社目になります。

○委員

従業員がよくお辞めになっているが、賃金他社と比べてどうなっているのか。委託先の会社と市とで毎年経費の見直し等は話し合っているのか。

○地域振興課長

委託料については、毎年、委託会社と話し合いを行い決めております。

○委員

一人の人をずっと継続して雇用できるのか心配だという人が中にはいるんですよ。

それともう一つフェリー大島の船員さんも若い人が入ってすぐ辞めていくと聞いているんですけど、また、田平棧橋にも着けないと聞いているんですけど、その辺については、どうお考えですか。

○支所長

クリーンセンターの件ですけど、雇用不足というのは、どこの事業所も同じだと思います。他の事業所に移ったりしている状況ですけど、東伸エンジニアリングとしても企業努力をして、賃金改定をして引き止めていると聞いております。

フェリー大島についても、免許を取得していただければ臨時職員から嘱託職員、正規職員というふうの流れを作って努力はしておりますけど、免許を取得するには、2年間ほど期間が必要ということになっておりますが、その期間に辞めていくと手の打ちようがないということになりますので、早めに免許を取得していただいて正職員になっていただくことを考えております。

フェリー大島の田平抜港についてですが、新船建造の際に航路事業改善計画書を作るんですけど、その中で経費節減というのがあります。その中で、田平抜港か運賃改定ということになりますけど、田平の方には病院等が多数存在しますので、国の方にも申し上げておりますので、できれば地域協議会や区長会で要望していただいて田平港に寄港できるようにしたいと、個人的には思っております。

○委員

そうしたら、抜港はしないということでもいいんですか。

○支所長

抜港はしないとした上ではなく、今年度中にどういう方向がいいか、料金改定、消費税改定もありますので、4月1日に向けて協議をしていきたいと思っております。

○委員

国交省に我々の思いを告げても国交省が費用対効果でだめですよとなれば、どうしようもないんですよ。

○支所長

そういうことにならないように、要望等で病院の問題、田平の病院に通院している透析患者もいらっしやるので、そういう所を強調して要望していきたいと思っております。

○委員

要望書については、夏ぐらいまでには、しないと間に合わないでしょう。

○支所長

そうですね。一昨日に福岡のほうへ出向いて今の経過報告も伝えているので、国の方も事情はわかっていると思います。

○委員

わかりました。早めの対応をお願いします。

○会長

他にありませんか。

○委員

フェリーの件ですけど、船員も免許を取得しておりますが、それに対する手当等はないんですか。それがあると、船員さんも辞めないと思うんですが。

○支所長

免許を持っていない人が免許を取得した場合、その級数によって上乘せをしております。

○委員

田平には、船は十分着くことができるんですよ。

○支所長

はい、着けることができます。

○委員

着けることが出来ないという話を耳にしたんですけど確認いたします。

○支所長

回覧でもお知らせしたんですけど、今の船より長さが4m、幅が40cm長くなっておりますが、十分着けることができます。ただし、薄香港では現在と同様に後ろのランプドアからの乗り降りとなります。

○委員

やはり、田平には着けてもらわないと、計画書には書いておりましたが、平戸からはバスがあるじゃないかと、しかし、高齢化になればバスからの乗り降りが大変なんです。そういうことで、地域協議会や区長会で要望書を出してもらって、そういう方向にもって行ってもらった方がいいと思います。

○支所長

今の1便の船が田平で降りる人が多いというのはわかっておりますので、要望書を通じて要望をお願いします。

○委員

松くい虫の件なんですけど、航空防除後にまた枯れますよね。予算関係かもしれませんが、松の伐倒後、松の切残しがたくさんあります。それを徹底しないといくら防除しても一緒だと思うんですけど。

○支所長

航空防除は、国の補助金でしております。森林とか魚付き保安林をメインに実施しております。それ以外の場所は、補助にはかかっていないんですよ。枯れ松が残っているのを見ると心苦しいんですけど。実際はその所有者の責任において切らなければいけないんですよ。残りの枯れ松を切るのは、予算の関係上厳しい状況です。

○会長

他にありませんか。事務局からありませんか。

○支所長

フェリー大島の代替船を建造しておりますけど、その船名ですけど、大島の島民が慣れ親しんだフェリー大島という文言を使わせていただきたいと思います。前回のアンケートの結果もフェリー大島が圧倒的に多かったということで、フェリー大島を使わせていただきたいと思うんですけど、今の船が第二フェリー大島なので第三フェリー大島になるか、フェリー大島にするか決めさせていただきたいんですけど。

○委員

第二フェリー大島が今あるので、第三フェリー大島がいいんじゃないですか。

○支所長

前は、フェリー大島が登録されていたので、使えず、第二フェリー大島にしたんですけど、現在は、フェリー大島は登録されておられませんのでシンプルにフェリー大島にするか、第二フェリー大島があるので第三フェリー大島にするかですが。

○会長

それでは、フェリーの船名については、フェリー大島でよろしいでしょうか。

○各委員

異議なし

○会長

他にありませんか。

○委員

小型風力の風車が五乗寺地区に建設されたが、役所には話があったのか。地区には、何も話は無しに建設されたし、大型車も通ったりしている。地区説明会もないが。

○支所長

あいさつには来たが、主は地区住民ですので迷惑がかからないよう説明会をするようにと伝えている。

○委員

地区には何も説明がない。

○委員

川内地区だけには説明会が行なわれている。

○委員

川内地区には建っていない。五乗寺地区に建っているんですが。

○委員

小型風力の件ですが、土地は大根坂の地主のものなんですけど、西宇戸に計画があるもんですから西宇戸地区には話があった。ですから、西宇戸区に相談に来た経緯があります。

○委員

的山在区には会社から話があったので、的山在区の協議員会で話をした。相談があった後に川内地区だけで説明会が行なわれている。

また、五乗寺地区にも建設計画があると聞いたが、民家に近いため住民に迷惑がかからないよう十分話をしてから行なうよう伝えた。また、区には迷惑をかけない旨の書面は一筆もらっている。後は、個人との交渉になるので。

○支所長

五乗寺地区については、平成 29 年度に計画があり、平成 30 年度も別に計画があると聞いたので地区に迷惑がかからないよう説明会をするよう伝えた。後、戸田地区に 2 基、前平地区に数基計画があると聞いております。

○委員

今後こういうことがないよう、これからでもいいので、説明会をするよう伝えてほしい。

○支所長

わかりました。

○委員

管理道路、水路の問題、水、風問題等いろいろあるので、建設前に話をしておいた方が良い。

○支所長

高さは20mくらいで、風が強い時は、油圧で倒すそうです。

○会長

今の風力については、各地区で話をしてください。

公民館から話があるそうです。

○公民館参事

総合センターの跡地に駐車場を整備しておりますが、アスファルト面と芝生面がありますが、雨が降った後に芝生に車が入られた方がおりまして、芝生が窪んで痛んでおります。公民館としては、芝生内を駐車禁止とさせていただきます。6月の公民館だよりも掲載し皆様にお知らせしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○支所長

最後にお知らせいたしますけど、今年度も市政懇談会を実施する予定です。日時ははっきりしておりませんが、今のところ7月18日を予定しております。皆様ご出席をお願いいたします。

○会長

市議何かありますか。

○顧問

今、話があっておりました、20kw未満のミニ風力は、申請が市ではないんですね。あくまでも一業者と個人間の契約でありまして、田平で2年ほど前にミニ風力が建設されたときに訴訟問題になりまして、それから、平戸市はガイドラインを作っております。それから、大きな事業をする場合は、地元の地権者や地区住民を集めて説明会をするようガイドラインを作っております。先程からお話がありまし

たように、これからそういったトラブルがあるんじゃないかと心配しております。業者にたいしては、支所からもそういったトラブルがないよう伝えてもらいたい。

○委員

今、話があったガイドラインについてですが、取り寄せて各区長に配布してもらえないか。お願いします。

○会長

他にありませんか。ないようですので、これをもちまして本日の地域協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

会議終了 15時00分

会議録作成者 大島支所地域振興課 参事 吉沢 岳虎

会議録署名委員 委員 岡村幸夫 委員 岩本涼平